

私は高校でも弓道部として活動をしていましたが、大学でも続けようと決めた理由として、高校時代の活動に何かすっきりしないものがあったからだ、今は思えます。最初は「今更新しいことにチャレンジできない。弓道なら何とかかな。」といった漠然とした動機でした。そもそも私は運動があまり得意ではなく、かといって文化系の特技があったわけでもなく、一から何かを始めるよりは経験のある弓道の方が楽しめると思ったのです。弓道部に入りもうすぐ一年がたとうとしています、結果的には弓道部に入って本当に良かったと思っています。何せ部活動が楽しいし、思っていた以上に交流関係が広がったからです。正直なところ、こんなにも部活動を楽しめるとは思いませんでした。

やはり一番心に残るのは女子争覇です。私は北海道出身ですが、札幌まで行って選手として大会に参加するのは、大学に入ってからが初めてだったので新鮮でした。Ⅲ部に昇格することもでき、それに自分が貢献できたと考えると自分でも信じられません。先輩たちに支えられ、最後まで引っ張ってもらえたからこそその結果だと思います。来年はそれが自分の役目になるかと思うと気が重くなる一方ですが、先輩方に恥じない活躍ができるよう、努力は怠らないつもりです。今度こそ悔いを残さず、すっきりとした気持ちで部活動を終われるよう、今後も活動を続けていきたいと思っています。